

アイヌ文化拠点交流促進バス「セタプクサ号」を今年度も運行

伝統を受け継ぐ生業に触れる平取・民族共生象徴空間を見て学ぶ白老と、札幌駅・新千歳空港をつなぎ、
アイヌ文化を学ぶ環境整備、北海道観光の価値創造へ

札幌観光バス株式会社（本社：北海道札幌市清田区、代表取締役社長：福村 泰司〔ふくむら やすじ〕）は、平取町からの委託を受け、令和4年7月2日より、アイヌ政策推進交付金事業「アイヌ文化拠点交流促進バス運行事業」として、平取・白老エリアと札幌駅・新千歳空港を周遊するバス「セタプクサ号」の運行を開始いたします。昨年度は36日間土日祝運行でしたが、今年度は41日間土日祝に加え、夏休み期間は月曜を除く毎日運行と拡大して実施します。

近年、白老町の民族共生象徴空間「ウポポイ」（以下、ウポポイ）の開業や、人気漫画により、アイヌ文化への関心が高まっています。一方で、アイヌ文化発信の二大拠点である「ウポポイ」と「二風谷コタン」間は交通の不便さという課題を抱えており、「セタプクサ号」の運行は過去二年に亘り課題解決の一助を担って参りました。三年目の運行となる今年度は、交通環境整備の意味合いに加えて、『持続・継承』をテーマとして新たな取り組みも実装致します。

まず、アイヌ文化への関心を一時的なもので終わらせず、持続的な文化交流の創造を目指します。そのためには、アイヌ文化への理解をより深めることが重要であると考え、今年度は「町歩きガイド」を標準サービスとして提供致します。これは「町歩きガイド」を担う町民の方々にガイドの機会を創出し、「町歩きガイド」の取り組み自体が継承されることも目的としています。

また、これまで経験豊富なクリエイター「匠」を起用していたラッピングバスのデザインを、今年度は、町内の若手クリエイター原田祥吾氏、尾崎友香氏の2名に依頼。バスのデザインに世代間の文化継承のメッセージを込めました。デザインは、アイヌの人々が大切にしている『森との共生』からの着想で、緑を背景色に採用しています。バスそのものが、走る広告塔となり、アイヌ文化への興味喚起を促進して参ります。

当社は既に、平取町民向け観光ガイド育成講座やバスツアー、プライベートツアーなどを実施し、観光客の送客数は1,000名に迫ります。北海道観光に精通したバスガイドによる案内との相乗効果によって、今後もより深く、北海道観光の価値創造に貢献してまいります。

■愛称

セタプクサ号

- ・「セタプクサ」はアイヌ語で「すずらん」の意味。平取町芽生に、住民によって大切に守られてきた北海道原種すずらんの日本一の群生地があることにちなんでいます。

=====
本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先
札幌観光バス株式会社 経営企画室 大井・佐藤
TEL 011-881-2431 / FAX 011-883-5702
=====

■運行期間・頻度

- ・令和4年7月2日～7月31日・8月27日～9月25日の毎週土曜・日曜・祝日
- ・令和4年8月2日～8月21日の月曜を除く毎日
- ・計41日、各日1便運行

■行程表・旅行代金

別紙リーフレットに記載

■添乗

- ・旅程管理主任者資格（添乗員の資格）を持つバスガイドが同乗し、各地の見どころや、ポイントをご紹介することで、より学びの深い時間を提供します。
- ・車内で案内する内容は、平取町民向けに観光ガイド育成講座を実施した実績のある社員が監修します。

■車輜デザイン

- ・これまでデザインには経験豊富なクリエイター「匠」を起用していましたが、今年度は世代間の文化継承のメッセージを含め、町内の若手クリエイター原田祥吾氏、尾崎友香氏の2名に依頼。アイヌの人々が大切にしている『森との共生』からの着想で、緑を背景色に採用しています。

○原田祥吾氏：二風谷生まれ。2008年より公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構（2020年より(株)平取町アイヌ文化振興公社）の平取地域イオル再生事業職員としてアイヌ文化の伝承活動に従事している。二風谷民芸組合に所属し、若手作家としてアイヌ伝統工芸の作品作りに取り組む期待の工芸家。2020年に北海道が実施する「アイヌ工芸品等の販路拡大・担い手育成事業」にも参画。

○尾崎友香氏：二風谷生まれ。幼少から木彫り職人である父、剛の作業風景を日常的に見て育った。伝統的な女の手仕事に惹かれ、二風谷の工芸家たちや母、直子から教えを受けながら刺繍や編み物などのアイヌ工芸を続けている。それをベースにしつつ、近年は「手軽に」「身近に」使える雑貨など日常生活でアイヌ文化にふれられる商品開発も手がける。2008年より公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構（2020年より(株)平取町アイヌ文化振興公社）の平取地域イオル再生事業職員としてアイヌ文化の伝承活動に従事している。



上／原田祥吾氏デザイン
下／尾崎友香氏デザイン

■乗車チケットのご購入・販売に関するお問い合わせ

札幌観光バス株式会社 ツーリズム営業部（営業時間 10:00～18:00）

E-mail info-tours@sakkan.com / TEL 011-206-0225 / HP <https://www.sakkan-tourism.com/>

※当バスは、貸切バス専業事業者が運行するものです。路線バスではございませんので新しい路線の開設ではございません。当社は、貸切バス（一般貸切旅客自動車運送事業）の免許のみを所持しており、乗合バス（一般乗合旅客自動車運送事業）の免許は所持しておりません。

以上

=====

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先
札幌観光バス株式会社 経営企画室 大井・佐藤
TEL 011-881-2431 / FAX 011-883-5702

=====